

令和5年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和 6年 1月31日

学校法人頭陀寺学園 こどものうちすいーとぴー

参加者：他園施設長、元小学校教諭、元保育教諭、保護者代表、理事長、施設管理者

1. 本園の教育目標

明るく たくましく 賢く 感性豊かな子の育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ①持ち場を離れるときのルール
- ②美化意識
- ③状況把握

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	持ち場を離れる時は、必ずメンバーに必要事項（離れる目的・時間、行き先等）を伝えるなどチームの一員としての自覚があるか。	A	毎日振り返りの時間を取り、チームとしてどう行動していくのかを事例をあげながら話し合っている。日々の積み重ねで、連携が取れてきている。
2	園舎内外のゴミや汚れに一早く気付き自分や周りを巻き込み掃除しているか。	B	片付けや環境整備について、どこをどう整えていくのか皆で話し合い、誰もが同じ目線を持てるようにしている。
3	判断に迷う場合は自分だけで結論を出さず、同僚や上位職に状況と自分の意見を添えて相談している。	B	各自が自分の意見をまとめて、状況に応じて相談や話し合いをしている。意見の違いが出た場合もすり合わせをし、十分納得したうえで、保育や保護者に向き合えるようになってきた。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	自ら考え行動する力がチーム全体で上がってきていると感じる。特定の職員が裏方に回り、フォローをする姿も見られた。どの職員もねらいや責任感を持って保育に向き合っているとより良かったと思う。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	コスト意識	SDGsの観点から、コスト意識を常に持ち節約（節水・節電など）に努めているか。また、業務（記録・書類作成や準備作業など）の効率化に努めているか。
2	行動の整理	1日の業務開始時に、その日にすべきことを把握して、実行しようと努めているか。
3	虐待について	虐待の種類や対応手順を理解しているか？また、不適切な発言・行動をしないようにしているか。

6. 学校関係者評価委員会の評価

評価	
A	保育者も子どもたちも笑顔で生活している姿が印象的である。また、保育者と子どもたちが密に接しており、家庭的な雰囲気が感じられる。 また、活動の中でずだじこども園と同じ年代の交流もしており、年少以上になっても円滑に移行できるよう配慮されているように感じた。